TOYOTOMI

上手に使って上手に節電

衣類乾燥＆除湿＆冷風機

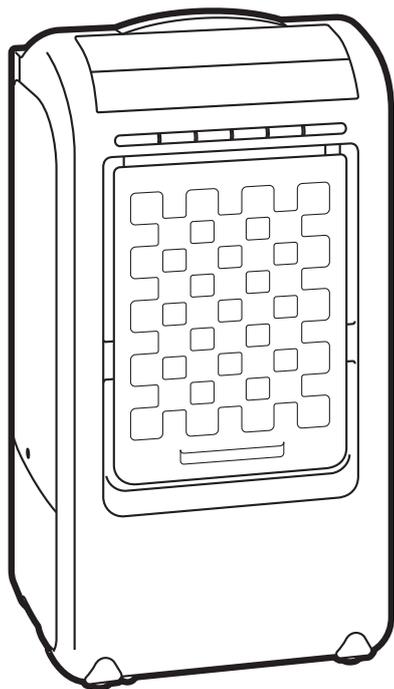
型式 MD-8B
エム デー ビー

取扱説明書〈保証書付き〉

このたびは本機をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、必ずこの取扱説明書を読んで、正しいご使用方法でご愛用くださいますようお願い申しあげます。

●この取扱説明書は、大切に保管しておいてください。

●まちがった使用をされますと、機能を充分に発揮しなかったり、故障や思わぬ事故・危険を招くことがあります。

この製品は、一般家庭の人を対象とした除湿乾燥冷風機です。それ以外の目的・用途には使用しないでください。

目　次

C03-2

株式会社 トヨトミ

8286000811

安全上のご注意(よく読んで必ずお守りください。)

●お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、本機を安全に正しく使用するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
●ここに示した表示は、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠危険(DANGER)	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告(WARNING)	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意(CAUTION)	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容を、次の絵表示で区分しています。

	この絵表示は、「禁止」されている内容です。		この絵表示は、必ずしていただく「指示」内容です。

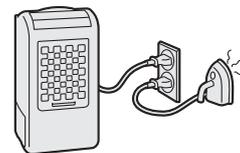
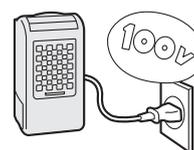
●説明文中の**「お願い」「お知らせ」**事項は、本機を誤りなく正しくお使いいただくための内容が記載されています。

⚠危険(DANGER)

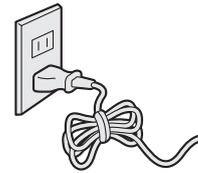
●異常時(こげくさい等)は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご相談ください。
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
また、長年使用された場合、経年劣化により部品に不具合がおこることがあります。
その状態で使用を続けますと、事故になるおそれがあります。定期的に点検を依頼してください。お買い求めの販売店にご相談ください。

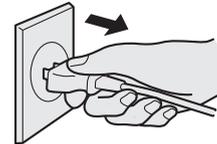
⚠警告(WARNING)

●電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしない。
屋内配線(壁の中の配線)の電気容量が許容量を超え、火災や感電や電源プラグの発熱の原因になります。

●屋内の壁コンセントで2口以上になっていても単独で使用する。100V15A以上のコンセントか確認する。また、他の電気器具の電源プラグは同じコンセントに差し込み使用しない。
屋内配線(壁の中の配線)の電気容量が許容量を超え、火災や感電や電源プラグの発熱の原因になります。

●電源は交流100V以外で使用しない。
100V以外の電源を使うと、電気部品が過熱したり、火災・感電の原因になります。

●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
電源プラグにたまったほこりなどは定期的に掃除をしてください。

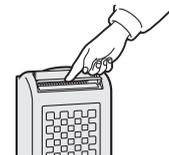
⚠警告(WARNING)

●**電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。**
傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしない。また、ふすまやドアに挟まない。
使用中は、結束バンドや針金などで束ねたりしない。
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

●**電源プラグを抜いて本機の運転を停止しない。**
感電や火災の原因になります。

禁止

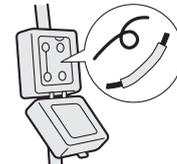
●**長時間、冷風を身体に直接当てたり、冷やし過ぎない。**
体調悪化・健康障害の原因になります。
特に乳幼児やお年寄り、身体の不自由な方にはご注意ください。

禁止

●**空気の吹出口や排熱口に指や異物を入れない。**
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になります。

禁止

●**包装用ポリ袋は幼児の手の届かないところに保管する。**
誤ってかぶったとき窒息し、死亡の原因になります。

幼児の手の届かないところに保管する

●**安全器のヒューズの代わりに針金や銅線などを使わない。**
故障や火災の原因になります。

禁止

●**可燃性ガスの漏れるおそれのある場所では使用しない。**
万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。

禁止

●**落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く。**
落雷の程度によっては、故障の原因になります。

電源プラグを抜く

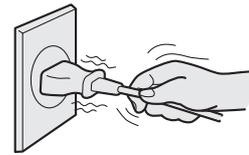
●**改造はしない。修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。**
火災・感電・けがの原因になります。

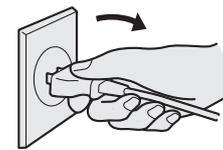
分解禁止

●**修理は、お買い求めの販売店または、別紙の お客様相談窓口一覧 にご相談ください。**
ご自分で修理をされ、修理に不備があると、感電・火災等の原因になります。

実施

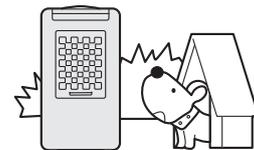
⚠注意(CAUTION)

●**電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず電源プラグを持っておこなう。**
電源コードを引っ張って抜くと、電源コードの内部が断線して発熱・発火の原因になります。

●**電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。**
電源コードや電源プラグが異常に発熱し、溶けたり変形して、感電・ショート・発火の原因になります。また、コンセントの差し込みがゆるいと感じた時は工事業者に依頼してコンセントを取り替えてください。コンセントを交換しても異常に発熱している場合は販売店に修理依頼してください。

●**手入れ・掃除をするときは、必ず「運転入/切ボタン」を「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてからおこなう。**
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になることがあります。また、感電のおそれがあります。

●**長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。**
ほこりが溜まって発熱・発火の原因になることがあります。

●**使用する場所は、振動のない、水平でしっかりした床面で使用する。**
予期せぬ移動や転倒、故障の原因や、水漏れの原因にもなります。

●**動物や植物に直接風があたる場所には置かない。**
動物や植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。

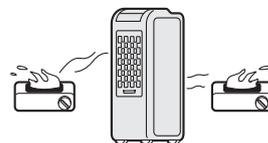
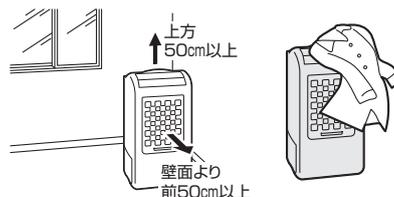
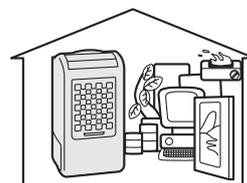
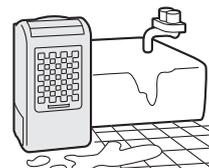
●**屋外で使用しない。**
屋内専用です。
故障や火災の原因になります。

●**押し入れや家具の隙間などせまい場所では、使用しない。**
故障や発熱・発火の原因になります。

●**テレビやラジオなどAV機器や電波時計から2.0m以上離して使用する。**
映像の乱れや雑音が入ることがあります。

●**殺虫剤などを吹きつけない。**
変色やひび割れの原因になります。

⚠注意(CAUTION)

●**発熱器具の近くに置かない。**
プラスチックの部分が溶けて引火するおそれがあります。

●**風が直接あたる所に燃焼器具を置かない。**
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

●**吹出口や排熱口の風をさえぎったり、吸込口や空気取入口をふさいだりしない。**
発熱・発火・故障の原因になります。

●**食品・動物・植物・精密機器・美術品・医薬品等の保存など、特殊用途には使用しない。**
本機並びにこれらの品質低下の原因になります。

●**水をかけたり、水のかかり易い場所(乾いていない浴室など)に置いたりしない。また、上に花瓶など水の入った容器をのせない。**
倒れて水がこぼれるなど、内部に浸水して電気絶縁が劣化し、ショート・感電のおそれがあります。

●**上に乗ったり、物をのせたりしない。**
転倒などにより、けがの原因になることがあります。

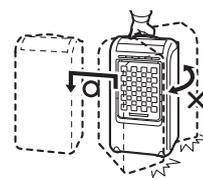
●**濡れた手でスイッチを操作しない。**
感電の原因になることがあります。

●**むやみにボタンを押さない。**
故障の原因になります。

●**湿度が非常に高いとき、運転をすると、上面や側面に露が着き、床に落ちる場合があります。**

●**移動するときは、運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、ドレンタンクの水を捨ててからおこなう。**
水がこぼれて床や家財道具を濡らしたり、感電や漏電・火災の原因になります。

⚠注意(CAUTION)

●**キャスターは、前後方向にひきずって移動させない。ひきずって本体の向きを変えない。**
移動する場合は、左右方向のみとしてください。
畳や傷の付きやすい床、凹凸のある場所、毛足の長いじゅうたんの上では、持ち上げて移動してください。

●**本機は水洗いしない。**
感電の原因になることがあります。

●**機器内部の熱交換器には指をふれない。**
けがの原因になります。やむを得ず指をふれる場合は、必ず手袋をはめて注意してください。

●**テーブルの上など高い所で使用しない。**
本体が落下した場合、けがの原因になります。

●**連続排水する場合は、ホースの折れ曲がりや落差などに注意し、確実に排水するよう配管する。**
内部の水が室内にこぼれて、家財などを濡らす原因になります。

●**排水ホースを使用する場合は、ホースの周囲が氷点下にならないようにする。**
ホース内部の水が凍結し、本体内部の水が室内にこぼれて、家財などを濡らす原因になります。

●**ドレン水(除湿水)を飲料用・飼育用などに使用しない。**
健康を害する原因になります。

●**無人で長時間ご使用になるときは、フィルターなどを定期的に点検をする。**
過熱や漏水・漏電の原因になります。

●**同じ場所で長期間ご使用の場合は、製品下部や床の周辺・壁などの汚れにご注意ください。**
吹出口の風が当る壁などに、汚れた跡が残る場合があります。
同じ場所で長時間ご使用の場合は、壁や床など早めの清掃をしてください。

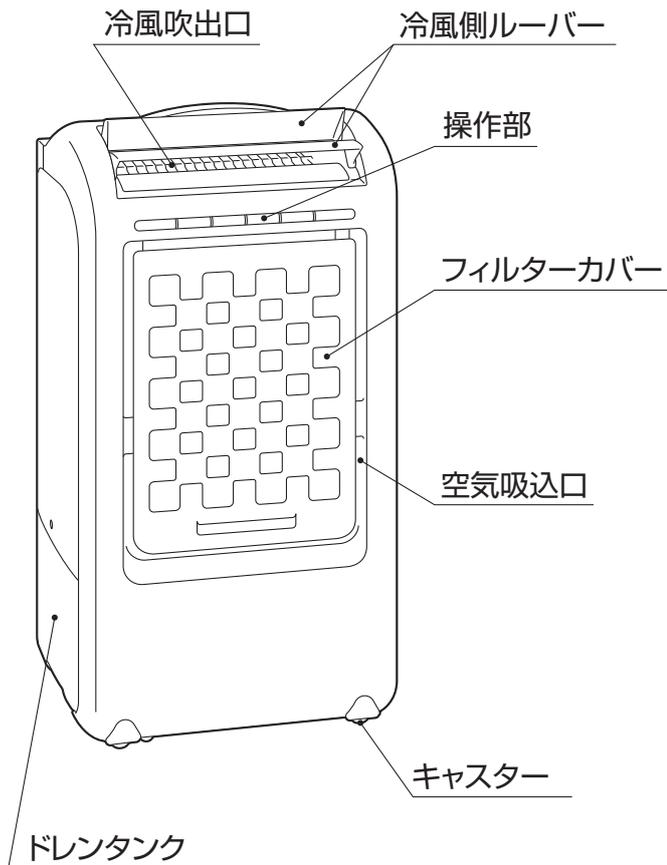
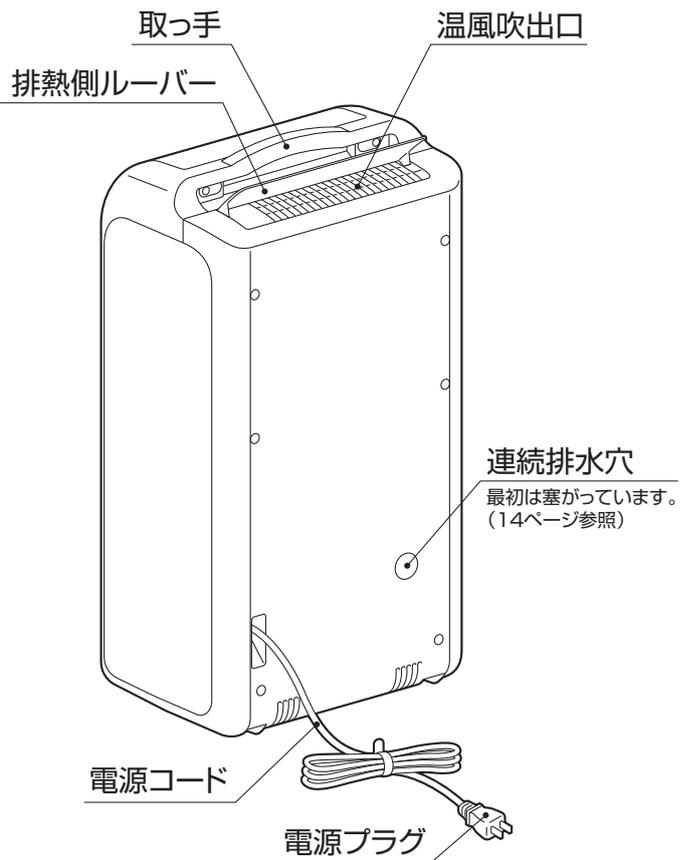
●**熱交換器の洗浄には専門技術が必要ですので、お買い求めの販売店にご相談ください。**
市販の洗浄剤などを使用しますと、プラスチック部品の割れや排水経路の詰まりに至ることがあり、水もれや感電の原因にもなります。

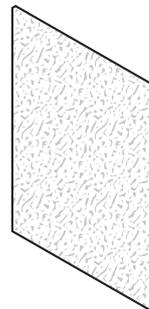
各部のなまえ

前面

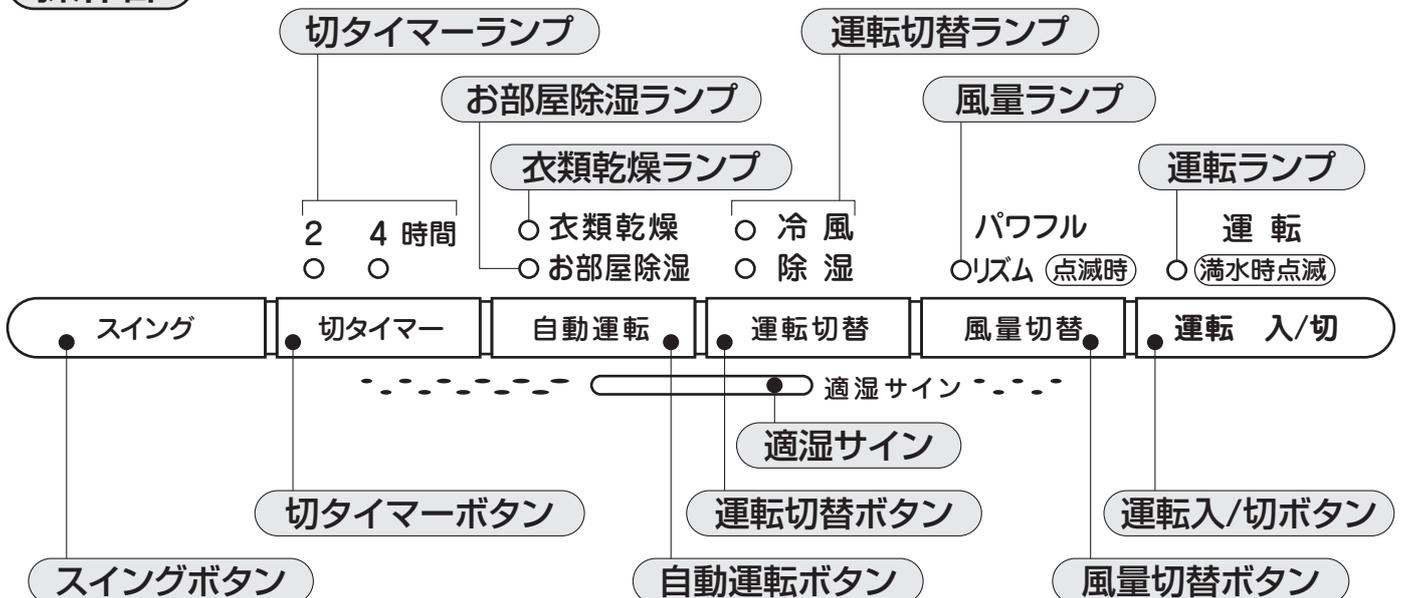
冷風吹出口
冷風側ルーバー
操作部
フィルターカバー
空気吸込口
キャスター
ドレンタンク

背面

取っ手
温風吹出口
排熱側ルーバー
連続排水穴
最初は塞がっています。
(14ページ参照)
電源コード
電源プラグ

お知らせ	工場での除湿テストで ドレンタンクに水が残って いる場合がありますが、 異常ではありません。

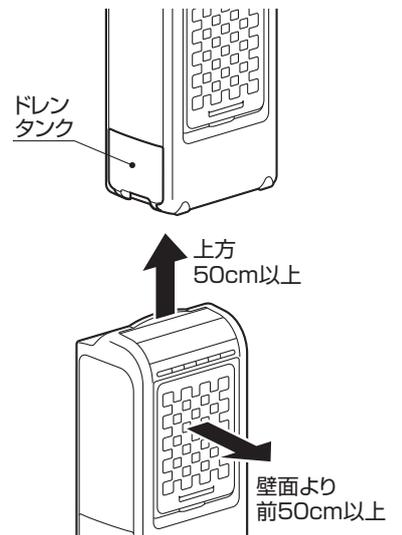
付属品

除菌フィルター

箱の中に袋に入った状態で
同梱されています。
ご使用前に必ず袋から
取り出して取付けてください。
(7ページ参照)

操作部

ご使用前の準備

1 ドレンタンクが奥まで入っていることを確認してください。

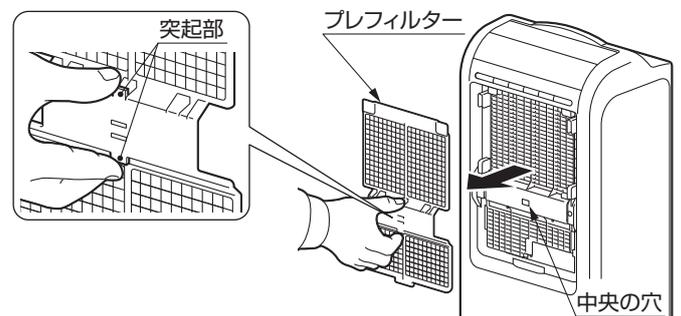
2 電源プラグを、コンセントに確実に差し込んでください。

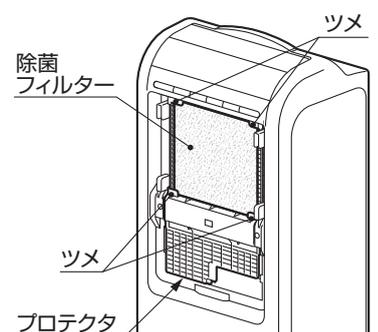
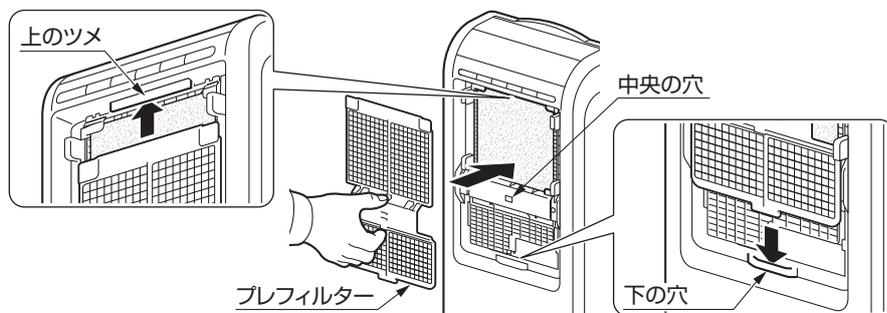
3 設置場所を決めます。
●水平で丈夫な場所を選びます。
●効率よく運転するために壁面より右図のようにスペースを確保してください。

除菌フィルターの取り付け （除菌フィルターは箱の中に同梱されています）

●除菌フィルターは必ずポリ袋から取り出して使用する。
フィルターの効果が得られません。故障の原因になります。

お知らせ	除菌フィルターの交換のめやすは約3年です。 ただし使用時間や使用環境により異なります。

1 フィルターカバーを持って手前に引き、取りはずします。

2 プレフィルターの突起部を手でつまんで中央の穴から引っかけをはずすように手前に引いて、取りはずしてください。

3 同梱されている、除菌フィルターをポリ袋から取り出します。

4 除菌フィルターを右図のようにプロテクタのツメ（4箇所）に引っかけ取り付けます。

5 プレフィルターを上のツメの奥と下の穴に差し込んだ状態で、中央の穴に差し込んで、取り付けてください。

6 フィルターカバーのツメを合わせて取り付けてください。

運転のしかた

●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

●吹出口や排熱口の風をさえぎったり、吸込口や空気取入口をふさいだりしない。

発熱・発火・故障の原因になります。

お知らせ

●電源プラグを差し込んだ後、初めての運転は「冷風」で開始します。

●メモリー機能が付いています。
運転停止後、「運転入/切ボタン」を押すと、前回の運転で始まります。
電源プラグを抜くと、メモリーは解除されます。

●運転を停止し再度運転を開始した時、停止後「約3分」たってからコンプレッサーが起動します。
これは、本機を保護する「約3分間保護機能」によるものです。
この時の約3分間は送風のみになります。

●室温が使用温度範囲内(5℃～35℃)で使用してください。使用温度範囲外で使用しますと、本機の保護機能が働いて、コンプレッサーがON・OFF(間欠運転)をおこない、運転ができないことがあります。

●低温時には、内部の熱交換器の霜取り運転(間欠運転)をおこなうことがあります。
このとき、**「冷風ランプ」**または**「除湿ランプ」**が**「点滅」**します。

●除湿量は、お部屋の温度・湿度によって変わります。
お部屋の湿度が低いと、空気中の水分量が少なくなるので、除湿量は減少します。

●連続排水運転時にも、運転を開始してから**14時間後で自動停止するオートタイマー機能**は動作します。

冷風･除湿運転

2　4 時間　○ 衣類乾燥　○ お部屋除湿　● 冷 風　○ 除 湿　パワフル　○リズム（点滅時）　運 転　●（満水時点滅）

スイング　切タイマー　自動運転　運転切替　風量切替　運転　入/切

②　①③

①「運転入/切ボタン」を押します。

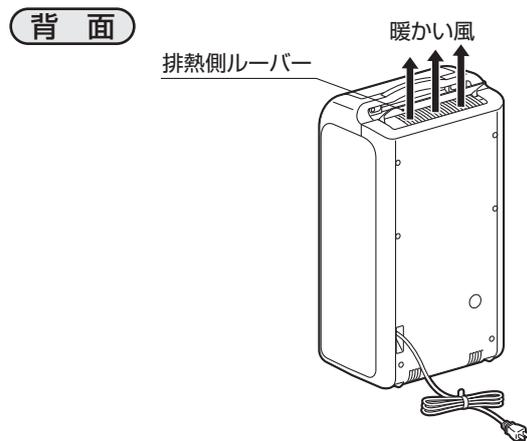
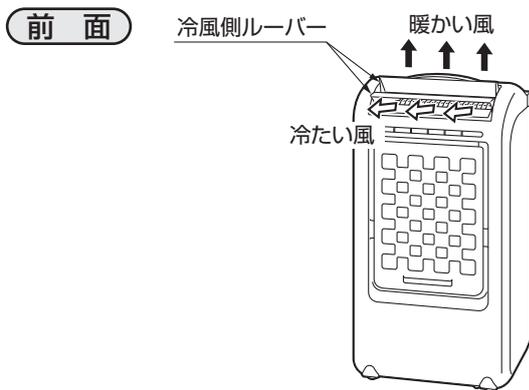
運転を開始します。

②「運転切替ボタン」を押します。

押すたびに次のように切り替わり、ランプで表示します。

●冷風と除湿は次のような特徴があります。

運転	運転内容
冷風	**冷風で涼みたいとき、お部屋の湿気を取りたいとき、洗濯物を乾かしたいときなどに使用します。** 冷風側ルーバーが前方を向き、人に冷風を送ることができます。 スイングボタンで除湿よりも前方に冷風を送ることができます。
除湿	**お部屋の湿気を取りたいときや、洗濯物を乾かしたいときなどに使用します。** 冷風側ルーバー、排熱側ルーバーが上方を向きます。 お部屋の除湿などを優先した運転です。

	風量切替	運転切替	自動運転	切タイマー	スイング
冷風	できます	できます	できない	できます	できます（冷風側ルーバーのみ）
除湿	できます	できます	できます	できます	できます（冷風側ルーバーまたは排熱側ルーバー）

③「運転入/切ボタン」を押します。

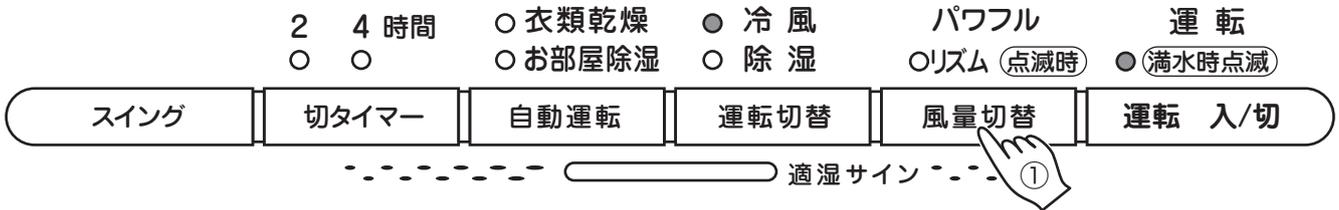
すべてのランプが消灯して停止します。

風量調節のしかた

⚠警告	●**長時間、冷風を身体に直接当てたり、冷やし過ぎない。** 体調悪化･健康障害の原因になります。 特に乳幼児やお年寄り、身体の不自由な方にはご注意ください。	 禁止

2　4 時間　○衣類乾燥　○お部屋除湿　●冷風　○除湿　パワフル　○リズム（点滅時）　運転　●（満水時点滅）

スイング｜切タイマー｜自動運転｜運転切替｜風量切替｜運転　入/切

適湿サイン　①

①「風量切替ボタン」を押します。

運転中にボタンを押すと、押すたびに風量が次のように替わります。お好みの風量に合わせてください。

→通　常→パワフル→リズム→（通常に戻る）

●風量の切り替えを**「風量ランプ」**が**「点灯」**または**「点滅」**して表示します。
通常…………通常運転をします。（消灯）
パワフル……強風量で運転します。（点灯）
リズム………強弱をつけた風量で運転します。（点滅）

風向き調節のしかた

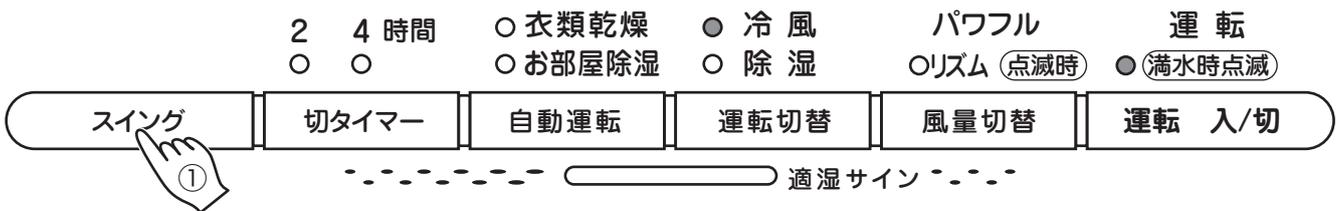
	●**空気の吹出口や排熱口に指や異物を入れない。** 内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になります。	 禁止

⚠注意	●**ルーバーは絶対に手で動かさない。** 破損する場合があります。また、正しい範囲でスイングしなくなります。	 禁止

お知らせ	「スイングボタン」を押したとき、冷風運転の時は冷風側ルーバーのみ、除湿運転時は冷風側ルーバーと排熱側ルーバーが交互にスイングします。

2　4 時間　○衣類乾燥　○お部屋除湿　●冷風　○除湿　パワフル　○リズム（点滅時）　運転　●（満水時点滅）

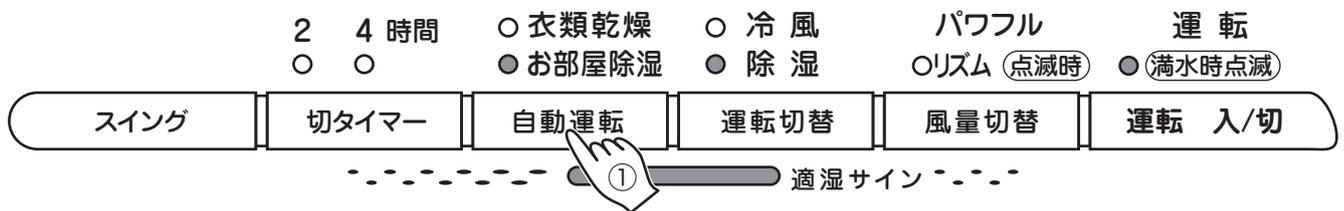
スイング｜切タイマー｜自動運転｜運転切替｜風量切替｜運転　入/切

① 適湿サイン

①「スイングボタン」を押します。

運転中に「スイングボタン」を押すと
●ルーバーが連続して動きます。
●もう一度押すとスイングが停止します。

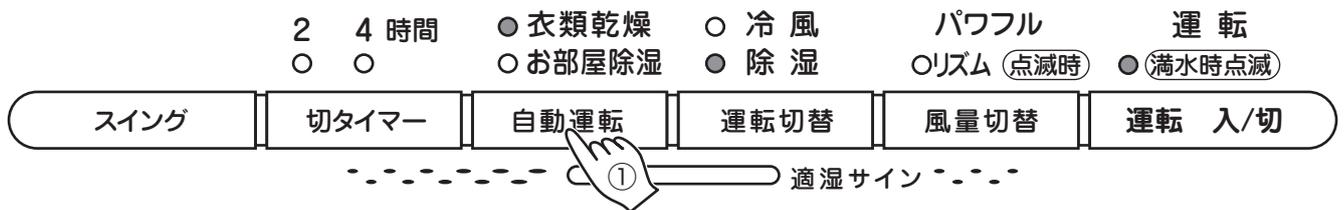
お部屋除湿モード運転

お知らせ	「**お部屋除湿**」モードとは、本機内部の湿度センサーと温度センサーでお部屋の水分量を計算して、運転を自動で変更するモードです。 ●室内の環境によって制御しない場合があります。 ●「**お部屋除湿**」モードにすると、「**風量ランプ**」が「**消灯**」します。

2 4 時間 ○ ○
○ 衣類乾燥 ● お部屋除湿
○ 冷風 ● 除湿
パワフル ○リズム (点滅時)
運転 ● (満水時点滅)
スイング 切タイマー 自動運転 運転切替 風量切替 運転 入/切
① 適湿サイン

①「自動運転ボタン」を押して、「お部屋除湿」モードを選択します。

●除湿運転のみ設定可能で、除湿運転中にボタンを1回押すと、「**お部屋除湿**」モードを開始します。
●操作部の「**お部屋除湿ランプ**」が点灯します。
●もう一度押すと、「**お部屋除湿**」モードは解除され、「**衣類乾燥**」モードになります。
●製品が快適な湿度と判断している時は、「**送風**」のみの運転になり、「**適湿サイン**」が点灯します。
●「**お部屋除湿**」モード時は、「**風量切替ボタン**」は有効となります。

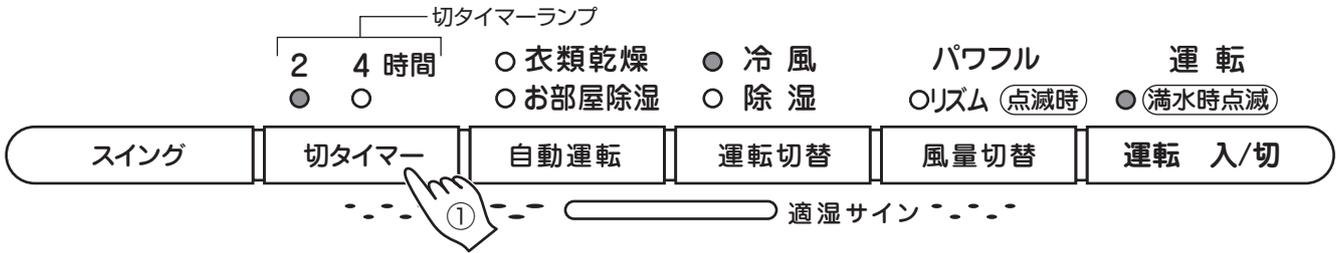
衣類乾燥モード運転

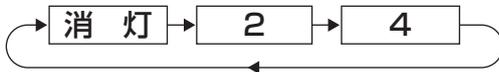
お知らせ	「**衣類乾燥**」モードとは、本機内部の湿度センサーと温度センサーで衣類の乾燥具合を推測して運転します。乾燥状態と判断したときには自動で運転を停止させるモードです。 ●室内の環境によって正確に制御しない場合があります。また、衣類の干し方や量や素材によっても乾きにくくなることがあります。 ●衣類が完全に乾いていない場合は、再度運転をしてください。 ●最長**約8時間後**に停止します。

①「自動運転ボタン」を押して、「衣類乾燥」モードを選択します。

●除湿運転のみ設定可能で、「お部屋除湿」中にボタンを1回押すと、「**衣類乾燥**」モードを開始します。
●操作部の「**衣類乾燥ランプ**」が点灯します。
●もう一度押すと、「**衣類乾燥**」モードは解除され、「**衣類乾燥ランプ**」も消灯し、通常「除湿」モードになります。
●「**衣類乾燥**」モード時は、「**風量切替ボタン**」「**切タイマーボタン**」は無効となります。

切タイマー運転

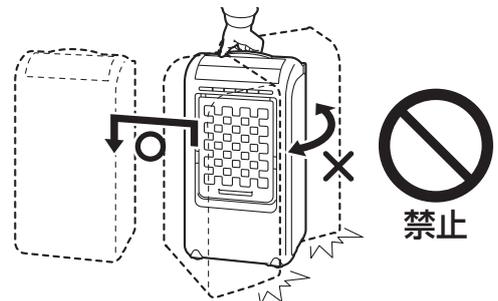
お知らせ	このタイマーは、例えばタイマーセットをして**「切タイマーランプ」**の**「4」**を**「点灯」**させると、残り運転時間は4時間にセットされますが、残り運転時間が3時間から4時間の間は**「切タイマーランプ」**は**「2」**と**「4」**を**「点灯」**し続けます。 残り運転時間が2時間から3時間の間は**「切タイマーランプ」**は**「2」**を**「点灯」**、**「4」**を**「点滅」**となります。

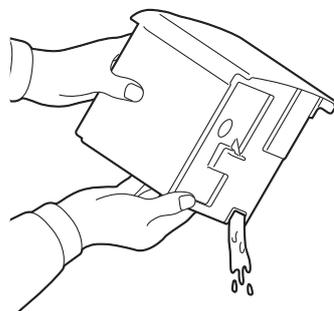
切タイマーランプ
2　4 時間
○ 衣類乾燥　● 冷 風　パワフル　運 転
○ お部屋除湿　○ 除 湿　○リズム（点滅時）　●（満水時点滅）
スイング　切タイマー　自動運転　運転切替　風量切替　運転　入/切
①
適湿サイン

①「切タイマーボタン」を押します。

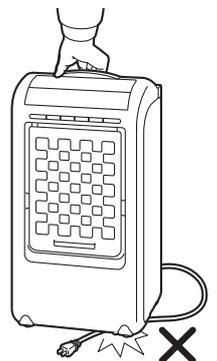
●運転中に**「切タイマーボタン」**を押して、タイマー時間を設定します。
「切タイマーボタン」を押すたびに

と各時間に順次切り替わり、**「切タイマーランプ」**が**「点灯」**します。
●残り運転時間が下表のようにランプ表示します。
●セットした時間が経過すると運転が停止します。
●タイマーを解除する場合は、**「切タイマーボタン」**を押します。**「切タイマーランプ」**は**「消灯」**し、連続運転に切り替わります。

切タイマーランプ	2(点滅)	2(点灯)	2(点灯)4(点滅)	2、4(点灯)
残り運転時間の目安	0～10分間	10分間～2時間	2～3時間	3～4時間

移動するときのご注意

⚠注意	●**キャスターは、前後方向にひきずって移動させない。 ひきずって本体の向きを変えない。** 移動する場合は、左右方向のみとしてください。 畳や傷の付きやすい床、凹凸のある場所、毛足の長いじゅうたんの上では、持ち上げて移動してください。

1 ドレンタンクの水を捨てる。

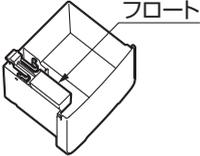
（13ページ ドレン水(除湿水)の処理のしかた 参照）

2 取っ手を持って移動する。

キャスターに電源コードを挟まないよう注意してください。

ドレン水（除湿水）の処理のしかた

ドレンタンク（標準装備）を使用する場合

⚠注意

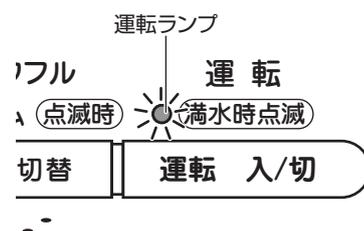
●ドレンタンクを取り出した後、本体奥の内部にふれない。
満水停止装置の故障の原因となります。

●フロート内の水は充分に取り除く。
満水停止装置が正常に働かず、水漏れのおそれがあります。

●ドレンタンクにタンクフタを取り付ける。
水がこぼれて床や家財道具を濡らしたり、感電や漏電･火災の原因になることがあります。

お願い

●ドレンタンクの入れ方が悪いと、ドレン水（除湿水）が漏れたり、運転しなかったりします。
●ドレンタンクは本体に正しく入れてください。
●ドレンタンクのタンクフタを外した時は必ずしっかりと元通りに組付けてください。
●フロートがしっかり取り付けてあるか確認してください。

●**運転**をしますと、ドレン水（除湿水）が、ドレンタンクに溜まります。
ただし、運転後20分くらいはドレン水は溜まりません。
●ドレンタンクに除湿された水が70～80%溜まりますと、運転が停止し、**「運転ランプ」**が**「点滅」**します。

運転ランプ
運 転
（点滅時）
（満水時点滅）
切替
運転　入/切

ドレン水（除湿水）の捨て方

1 本体側面のドレンタンクを静かに引き出します。

2 ドレンタンクに溜まったドレン水（除湿水）を捨てます。

3 排水後、ドレンタンクの前後を間違えないように、止まるまで確実に入れます。

連続排水する場合

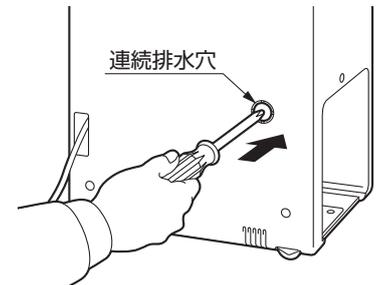
⚠注意		
	●**連続排水する場合は、ホースの折れ曲がりや落差などに注意し、確実に排水するよう配管する。** 内部の水が室内にこぼれて、家財などを濡らす原因になります。	実施
	●**排水ホースを使用する場合は、ホースの周囲が氷点下にならないようにする。** ホース内部の水が凍結し、本機内部の水が室内にこぼれて、家財などを濡らす原因になります。	実施
	●**無人で長時間ご使用になるときは、フィルターなどを定期的に点検をする。** 過熱や漏水·漏電の原因になります。	実施

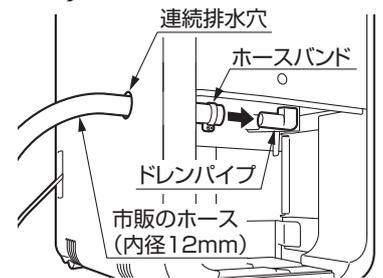
お願い	
	●ホースの先から虫が入るような場合は、ネット(網)を取り付けるようおすすめします。 ●穴の縁は「ヤスリ」などで削り仕上げてください。 ●ゆるみがある場合は市販のホースバンドで確実に固定してください。 水漏れの原因になります。

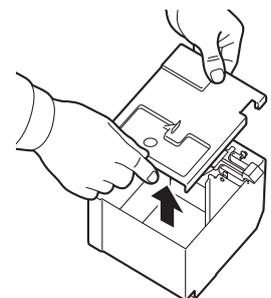
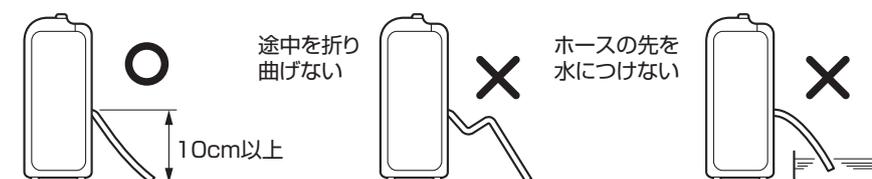
お知らせ	
	連続排水運転時にも、運転を開始してから**14時間後で自動停止するオートタイマー機能**は動作します。

近くに排水できる場所があれば、連続排水ができます。必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、次の手順でおこなってください。

1 連続排水穴を開ける。

ドレンタンクを取り出してからおこなってください。
本体背面の連続排水穴をドライバーなどで押して打ち抜いてください。
このとき、本体に傷を付けないように注意してください。

2 ドレンパイプの先端にホースを取り付けます。

①市販のホース(内径12mm、外径14mmまたは16mm)をドレン連続排水穴に通します。
②ホースを右図のようにドレンパイプに取り付けます。
ホースは奥まで確実に取り付けてください。

3 ドレンタンクのフタを取りはずし、ドレンタンクを本体に入れる。

ドレンタンクを取り付けないと、運転できません。
(本機内の満水停止装置が動作し、運転停止状態になります。)

連続排水時のホースの引きかた

連続排水をやめて元へ戻す場合

ホースをドレンパイプから抜き、ホースを連続排水穴から抜いてください。
ドレンタンクにフタを取り付けてからご使用ください。(17ページ参照)

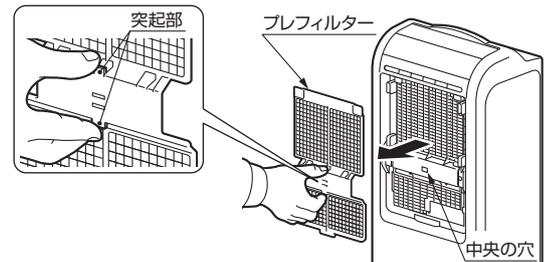
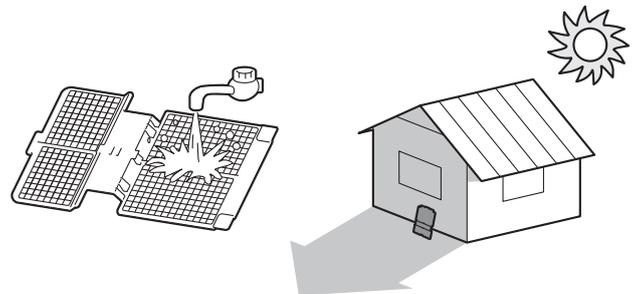
お手入れのしかた

⚠注意		
	●**手入れ・掃除をするときは、必ず「運転入/切ボタン」を「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く。** 内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になることがあります。また、感電のおそれがあります。	 電源プラグを抜く
	●**電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず電源プラグを持っておこなう。** 電源コードを引っ張って抜くと、電源コードの内部が断線して発熱・発火の原因になります。	 禁止
	●**本機内部の熱交換器には指をふれない。** けがの原因になります。やむを得ず指をふれる場合は、必ず手袋をはめて注意してください。	 禁止

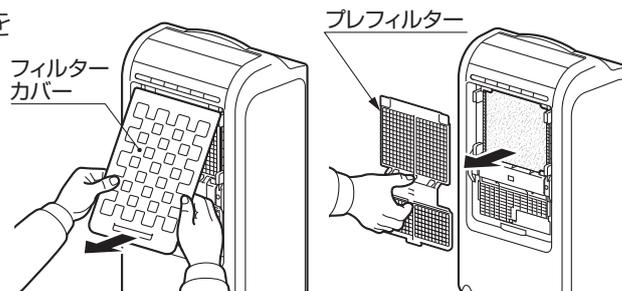
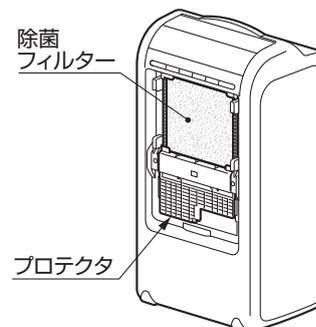
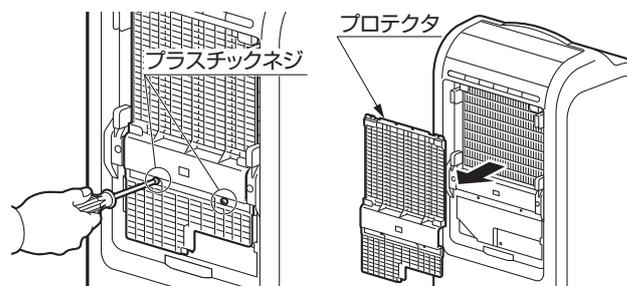
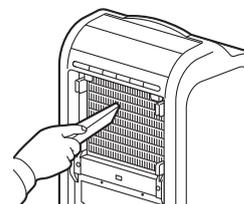
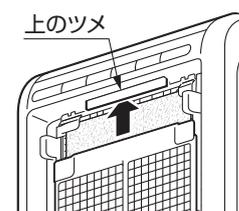
お願い	
	●フィルターの目詰りは除湿や冷風の能力低下の原因です。 こまめに掃除してください。 ●フィルターを付けずに運転すると本機内部にほこりがたまり、故障の原因になります。 ●汚れた除菌フィルターは洗っても再使用できません。必ず交換してください。

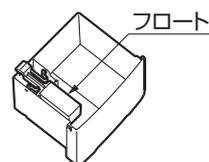
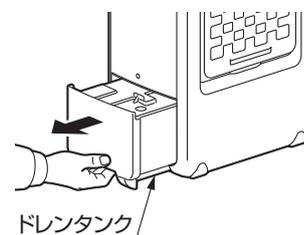
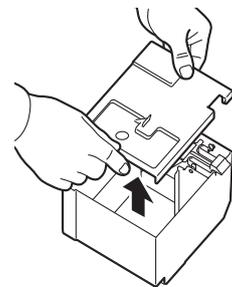
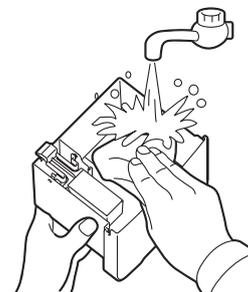
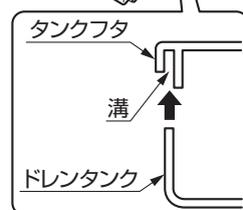
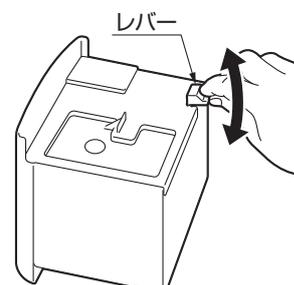
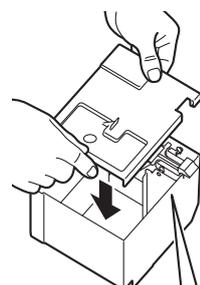
プレフィルターの掃除　2週間に1回程度

1 フィルターカバーを持って手前に引き、取りはずします。

2 プレフィルターの突起部を手でつまんで中央の穴から引っかけをはずすように手前に引いて、取りはずしてください。

3 プレフィルターの汚れを取ります。
汚れは、水や中性洗剤をうすめたぬるま湯で洗い流すか、掃除機で吸い取ります。
洗った後は日陰で充分に乾かしてください。

4 プレフィルター及びフィルターカバーを元通りに製品に取り付けます。

熱交換器の掃除　1年に1回程度

1 フィルターカバー及びプレフィルターはプレフィルターを掃除する時の要領で取りはずします。（15ページ参照）

2 除菌フィルターをプロテクタから取りはずします。

3 プロテクタの右図の位置にプラスチックネジ（2本）がありますので、⊕ドライバーを使ってネジを取りはずします。

4 熱交換器のほこり等を掃除機で吸い取ったり、ブラシ等で取り除いてください。

5 プロテクタ、除菌フィルター、プレフィルター、フィルターカバーを順に取り付けます。
プロテクタは上のツメの内側に取り付けてください。

ドレンタンクの掃除　1週間に1回程度

●フロート内の水は充分に取り除く。
満水停止装置が正常に働かず、水漏れすることがあります。

1 本体よりドレンタンクを取りはずします。

2 タンクフタを取りはずします。
タンクフタは、左または右の角から徐々にはずします。

3 ドレンタンクを洗います。
やわらかい布やスポンジで水洗いしてください。

4 ドレンタンクをやわらかい布でふき、タンクフタを取り付けます。
- タンクフタ外周は溝となっています。
  右図のように溝にドレンタンクのへりが合うように取り付けてください。
- タンクフタをはめた後にフロートのレバーを動かし、スムーズであるか確認してください。

本体のお手入れ　汚れたとき

⚠注意	●**本機は水洗いしない。** 感電の原因になることがあります。

お願い	●**40℃以上のお湯は使わないでください。** プラスチックが変形することがあります。 ●**次のようなものは使わないでください。** プラスチックをいためますので、ベンジン･シンナー･アルコール･みがき粉、塩素や酵素系洗剤などは使用しないでください。 ●**化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。**

- やわらかい布で、からぶきしてください。
- 特に汚れがひどい場合は、ぬるま湯でふきとってください。

電源プラグ、コンセントの掃除　1箇月に1～2回程度

電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていることを確認してください。
電源プラグ、コンセントにほこりや汚れが付着していたら取り除いてください。

知っておいていただきたいこと

特　長

冷風運転

●お部屋の空気を熱交換器で冷やし、湿気の少ない冷たい空気を、冷風吹出口より吹き出し、同時に除湿もおこないます。（排熱口からは温風が出ます。）
冷風側ルーバーが前方を向きます。

除湿運転

●お部屋の空気を熱交換器で冷やし、水分を結露させ除湿します。
冷風側ルーバー、排熱側ルーバー共に上方を向きます。

メモリー運転

●前回の運転モード（冷風と除湿）は、停電や電源プラグを抜かない限り本機に記憶されます。
次回からは「運転入/切ボタン」を押すだけです。（自動運転、タイマー設定及びスイング動作は解除されます。）

切タイマー運転

●切タイマー運転にしますと、2、4時間のうち、お好みの時間経過後に運転を停止させることができます。
残り10分前にランプが点滅します。

リズム運転

●風量切替ボタンで「リズム」にすると、リズム運転になります。
●冷風を連続して体に当てたくない場合にご使用ください。

オートスイング

●運転によって冷風側ルーバーか排熱側ルーバーを上下にスイングさせることができます。
またお好みの角度で止めることもできます。

除菌フィルター

●お部屋の空気が除菌フィルターを通ることにより、フィルターが持っている金属フタロシアニン錯体が空気中のタンパク質にて構成された微小な物質を吸着･分解します。

オートタイマー機能

●運転開始から**14時間経つと自動的に運転を停止**します。（「運転入/切ボタン」で「切」にした場合や、タイマー運転させた場合には、オートタイマー機能は働きません。）

衣類乾燥モード

●洗濯物を干して運転させると、湿度センサーと温度センサーで室内湿度と室内温度を検知し、洗濯物の乾燥具合を推測して、運転状態を制御し、衣類が乾燥状態と判断した場合に運転を停止します。

お部屋除湿モード

●湿度センサーと温度センサーでその時に応じた快適な湿度になるように除湿運転をおこないます。

使用のときは

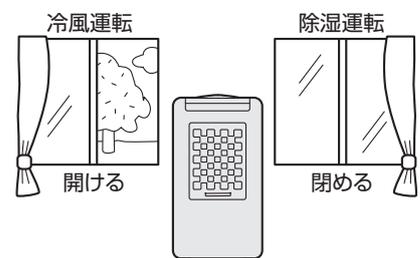
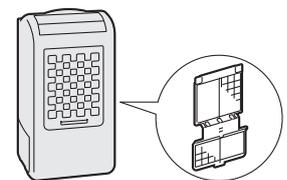
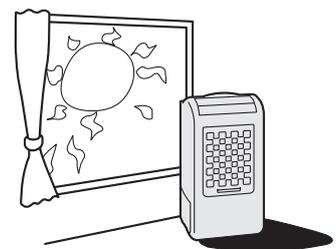
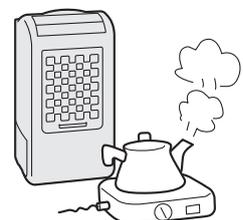
●本機は冷房機ではありません。
上面の排熱口より熱風を吹き出す構造ですので、部屋全体を冷房することはできません。
部屋を閉め切って運転しますと、室温が上昇することになります。

●室温が5～35℃の範囲でご使用ください。
温度範囲（5℃～35℃）外でご使用になると、機械の保護機能が働き、運転できないことがあります。

●再運転は3分以上待ってください。
「運転入/切ボタン」で運転を停止させたときや、「運転ランプ」が「点滅」して運転が停止したときなど、一旦運転を停止させたときは、すぐ（約3分間以内）に「運転入/切ボタン」を押しても運転しません。（送風のみの動作になります。）
これは本機を保護するためで、約3分経つと運転を開始します。

●低温時の使用のときは
本機は、低温（室温約12℃以下）において、コンプレッサーがON･OFFする（間欠運転する）ことがありますが、これは、内部の熱交換器の霜取り運転をおこなっているためですので異常ではありません。
霜取り運転中は運転モードに応じて**「冷風ランプ」**または**「除湿ランプ」**のいづれかが**「点滅」**します。
また、低温高湿度で長時間連続使用されますと、内部の熱交換器の霜が取りきれなくなり、凍り付くことがあります。
ときどきフィルターカバーをはずして、熱交換器が凍ってないことを確認してください。（うっすら白く霜が付いている程度は問題ありません。）
もし、凍り付いていましたら、運転を停止させてください。

経済的で快適にお使いいただくために

●排気の処理を適正に
冷風運転時
排熱が逃げるように、窓を開けて使用してください。
除湿運転時（「冷風」運転または「除湿」運転で除湿するとき）
窓や出入口を閉めて湿気が侵入しないようにしてください。
（室温は少し上昇します。）

●フィルターの掃除はこまめに
フィルターの目づまりは、風量が減り、冷風･除湿効果を弱めます。
2週間に1回は掃除をしましょう。

●直射日光を入れない
カーテンやブラインドで直射日光をさえぎりましょう。

●熱の発生は少なく
室内には、できるだけ熱源になるものを置かないでください。

衣類乾燥のポイント

⚠注意	●**吹出口や排熱口の風をさえぎったり、吸込口や空気取入口をふさいだりしない。** 発熱･発火･故障の原因になります。	 禁止

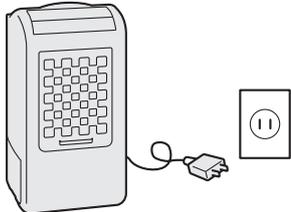
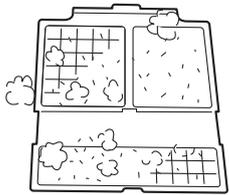
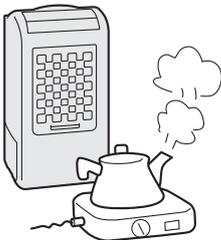
●衣類は落下しないように干してください。
●なるべくせまく、密閉した部屋（乾いた浴室、脱衣場など）で干してください。
●衣類は干す前にしっかり洗濯機などで脱水した後、シワをのばしてください。
●重さの軽い衣類はしっかりハンガーにとめて干してください。
●ズボンのポケットなどは外に出して干すと部分的に生乾きになるのを防げます。
●衣類はつめすぎず、風が行きわたるように干してください。
●厚手の衣類は特に風の当たりやすい場所に干してください。
●まんべんなく乾かしたい時は、ときどき衣類の場所を変えてください。
●風の当たらない所は生乾きになることがあります。
●冬場など室温が低い場合は、乾きムラがでることがあります。このときは再度運転をしてください。

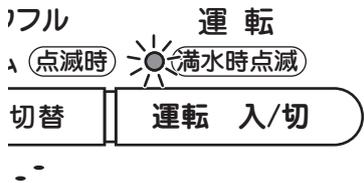
干しかたの例

オートスイングあり

オートスイングなし

故障かな?と思ったら 次のことをお調べください。

症状	確認箇所			
まったく運転しない	停電ではありませんか。 ヒューズは切れていませんか。	電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 「運転入/切ボタン」は「入」になっていますか。	運転ランプが点滅していませんか。 ドレン水を捨ててください。 （13ページをご覧ください）	
冷風がでない・除湿しない	フィルターや、熱交換器が汚れていませんか。 （15ページをご覧ください）	お部屋の中に熱源がありませんか。	吸込口や空気取入口・吹出口や排気口がふさがっていませんか。	お部屋の温度や湿度が低くありませんか。

●以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときや下表のような現象が出たときは、運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、すぐお買い求めの販売店にご連絡ください。アフターサービスについては26ページをご覧ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

症状		処置方法
運転ランプが点滅する	ワフル　運 転 点滅時　満水時点滅 切替　運転 入/切	●ドレンタンクが一杯になっています。水を捨ててください。 ●ドレンタンクが正常にはめ込まれていません。ドレンタンクをはめ直してください。 ●ドレンタンクに組付けてあるフロートがはずれています。正常にはめ直してください。
衣類乾燥ランプが点滅する	時間　衣類乾燥　○ ○ お部屋除湿　○ ター　自動運転　運	●内部の温度センサーが低温を検知して機械保護のため運転を停止しました。 室温が5～35℃の範囲内で使用してください。

症状	処置方法
冷風ランプが点滅する	●「冷風」運転時の熱交換器の霜取り運転中で、故障ではありません。
除湿ランプが点滅する	●「除湿」運転時の熱交換器の霜取り運転中で、故障ではありません。
周期で2回点滅する すべてのランプが約3.5秒	●お買い求めの販売店または別紙の お客様相談窓口一覧 まで症状をお知らせください。
周期で1回点滅する すべてのランプが約3.5秒	●お買い求めの販売店または別紙の お客様相談窓口一覧 まで症状をお知らせください。

こんなときは、すぐ販売店へ

●ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。
●スイッチの動作が確実に動かないことがある。
●誤って本機内部に異物や水を入れてしまった。
●電源コードの過熱や、電源コードの被覆に破れがある。

これは故障ではありません

症状	理由
停止直後に再運転できない	運転を停止後約3分間は、運転を停止して本機を守り、ヒューズ、ブレーカー切れを防ぎます。 約3分間待ってね
音がする	運転中や停止直後に“シュー”という音がすることがあります。これはユニットの中の冷媒が流れる音です。
	運転の開始または停止時に“ピシピシ”と音がする場合がありますが、プラスチックや熱交換器の膨張、収縮による音です。
運転音が大きい	製品を置く設置面が弱かったり、傾斜したりしていませんか。
	ドレンタンク、フィルター等が正しく取り付けてありますか。
においがする	運転中に吹き出す風がにおうことがありますが、これは、ユニットに付いたタバコや化粧品などのにおいです。
電源プラグが熱い	使用中は少し熱を帯びます。異常ではありません。

お願い	**それでも異常があるときは、運転を停止して電源プラグを抜き、お買い求めの販売店にご連絡のうえ修理をお申しつけください。 異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。**

●お申し出により 出張修理 いたします。

定期点検

半年～1年に一度、定期点検に次の点検をおこなってください。
もしご不審な点がありましたら、すぐお買い求めの販売店にご連絡ください。

点検整備

⚠注意	●市販の洗浄剤などを使用しない。 プラスチック部品の割れや排水経路の詰まりに至ることがあり、 水もれや感電の原因にもなります。

ご使用状態や周囲の環境によっても変わりますが、本機を数シーズン（2～3年）ご使用になりますと、内部が汚れて能力が低下することがありますので、通常のお手入れとは別に、点検整備をおすすめします。（本機を長持ちさせ、安心してご使用いただけます。）
●点検整備には専門技術を必要とします。
点検整備は、お買い求めの販売店にご相談ください。

愛情点検

●長年ご使用の除湿乾燥冷風機の点検をぜひ!

ご使用の際このようなことはありませんか		
●コゲくさいにおいがする。電源コード、プラグが異常に熱い。 ●運転音が異常に高くなる。 ●水漏れがする。 ●漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる。 ●その他の異常や故障がある。	▶	運転スイッチを停止にし、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。 費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

保管のしかた

お願い	●水平で安定した場所に保管してください。 ●直射日光の当たる場所には保管しないでください。

1 ドレンタンクの水を捨てます。
●運転停止直後は、水滴がドレンタンクにたまりますので、1日おいてからタンクの水を捨ててください。

2 本体、フィルター、ドレンタンクを掃除します。

3 本体を包装箱に入れるか、ポリ袋などをかぶせて湿気の少ない、風通しのよい場所に保管します。

4 取扱説明書は大切に保管してください。

仕様

項目		型式	MD-8B
電源			単相100V 50/60Hz
冷風能力		KW	0.28/0.33
消費電力		W	冷風 230/260
除湿量		L/日	7.0/8.0
ドレンタンク容量		L	1.7(満水停止時)
電源コード長さ		m	2.6
外形寸法	高さ	mm	577
	幅		324
	奥行		217
質量		kg	約12
付属品			除菌フィルター

ご注意 「／」で示されている値は左側が50Hz、右側が60Hzの値です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体におこなっています。

【製造年】本体に西暦表示してあります。

【設計上の標準使用期間】10年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火･けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

●標準的な使用条件 JIS C 9921-3 によります。

項目		条件
環境条件	電圧	100V
	周波数	50/60Hz
	室内温度	27℃(乾球温度)
	室内湿度	47%(湿球温度19℃)
	設置条件	標準設置

項目		定格負荷
想定時間	1日あたりの使用時間	9時間/日
	1年間の使用時間	1008時間/年
	1年間あたりの標準使用日数	112日間

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、10年より短い期間で経年劣化による火災･けが等の事故に至るおそれがあります。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証について

●この商品は保証書付きです。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

●保証期間はお買い求めの日から1年間です。（ただし、冷凍サイクル部分は3年間です。）
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により修理いたします。費用など詳しいことは、お買い求めの販売店にご相談ください。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

補修用性能部品の保有期間について
除湿乾燥冷風機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後9年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

●修理は、お買い求めの販売店または、別紙の お客様相談窓口一覧 にご相談ください。
ご自分で修理をされ、修理に不備があると、感電・火災等の原因になります。

実施

使用中に異常が生じたときは、直ちに運転を停止して電源プラグを抜き、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
アフターサービスをお申しつけいただくときは、右のことをお知らせください。

型　　式…MD-8B
故障状態…できるだけ詳しく
ご氏名・ご住所・電話番号

アフターサービスでお困りの場合は
アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合、お買い求めの販売店か別紙の お客様相談窓口一覧 にお問い合わせください。

転居されるときは
ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での当社製品取扱店を紹介させていただきます。

トヨトミ除湿乾燥冷風機 保証書

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買い求め日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

型　式　MD-8B　　**保証期間 お買い求め日より 本体 1 年間**
冷凍サイクル 3 年間

※お買い求め日　　年　　月　　日

※お客様　ご芳名　　　　様

〒□□□-□□□□

ご住所

〔電　話　　（　　　）　　〕

（※印欄に記入がない、あるいは購入・支払いを証明するものがない場合は無効となりますから必ずご確認ください。）

※販売店名・住所・電話番号

株式会社 トヨトミ　名古屋市瑞穂区桃園町5番17号
〒467-0855　☎052-822-1144

【 無 料 修 理 規 定 】

1. お買い求め日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買い求めの販売店または当社が無料修理致します。
2. 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日·支払いを証明するものをご提示のうえ、お買い求めの販売店または当社にご依頼ください。
3. ご転居やご贈答品等でお買い求めの販売店に修理を依頼できない場合は、当社までお問い合わせください。
4. 保証期間内でも、次の場合は有料になります。

（イ）取扱説明書、本体貼附ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
（ロ）お買い求め後の器具の転倒、落下、衝撃等による故障及び損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
（ニ）一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両·船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷。
（ホ）本書のご提示がない場合。
（ヘ）本書にお買い求め年月日·お客様名·販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。通信販売等で購入され、それを証明する商品の送り状·支払明細書の提示がない場合。ネット販売等を利用した個人売買品や譲渡品、中古品（再生品）の修理。
（ト）部品の消耗による故障や損傷、部品交換及びメンテナンスの費用。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い求めの販売店または、最寄りの当社支店·営業所にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。

●お客様の個人情報は、当社規定により、厳格に管理します。保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

●冷凍サイクルとは
圧縮機、凝縮器、毛細管、蒸発器および配管で構成された冷媒循環回路のことです。

修理メモ

株式会社 トヨトミ
ホームページ　http://www.toyotomi.jp
本　社　〒467-0855
名古屋市瑞穂区桃園町５番17号
フリーコール 0120-104-154
TEL〈052〉822-1144
FAX〈052〉822-2742